

し ん た い け ん

身体圏研究とは？

ウェルビーイングの実現に向けた 新たな研究領域への挑戦



Society 5.0の進展により現実と仮想が融合する世界で、健康やQOLの向上(=ウェルビーイング)が重要な課題となっています。その課題に対応するため、立命館大学はスポーツ健康科学を核とした新たな研究領域「身体圏研究」を開拓します。この研究では、身体と各種環境(身体内部・社会、現実・バーチャル)との関係が人の心身にどのような影響を与え、ウェルビーイングにどのように繋がるかを総合知ならびに学際共創から探究します。本シンポジウムでは、国内外から各分野を牽引する研究者を招聘し、新たな研究領域の定義と具体的な社会像について、自然科学、人文社会科学双方の側面からアプローチし明らかにしていきます。BKC開設30周年記念事業として全4回のシリーズで開催します。多くの関係者の皆さまのご参加をお待ちしております。

第1回

4/24 WEDNESDAY 開場 16:00
16:20-19:05

会場

- 立命館大学 びわこ・くさつキャンパス
ローム記念館 5F 大会議室
JR南草津駅よりバスで約30分
- オンライン配信

参加申込(無料)



<https://bit.ly/spo240424>

主催 立命館大学スポーツ健康科学総合研究所
協力 アクティブライフ共創コンソーシアム



お問い合わせ先

立命館大学 スポーツ健康総合研究所 事務局(森・高須)
☎ 077-561-2802 ✉ spo-ins@st.ritsumei.ac.jp

身体圏研究の拠点として、国内最大級のVRアリーナなど最先端の研究設備を備えた「立命館先端クロスバースイノベーションcommons(CVIC)」を文部科学省「地域中核・特色ある研究大学の連携による産学官連携・共同研究の施設整備事業」の補助金を受けてBKCに新設します(2025年3月竣工予定)。



身体圏研究とは？

ウェルビーイングの実現に向けた
新たな研究領域への挑戦



16:20 **開会挨拶**

仲谷 善雄 | 立命館大学 学長

16:25 **新たな研究領域「身体圏研究」の展望**

伊坂 忠夫 | 立命館大学 副学長 / スポーツ健康科学総合研究所 所長

16:35 **講演1 身体圏研究における脳科学の位置**

定藤 規弘 | 立命館大学 総合科学技術研究機構 教授・RARAフェロー / 生理学研究所 教授

17:05 **講演2 Society 5.0を支えるMR(複合現実感)技術**

大島 登志一 | 立命館大学 映像学部 学部長・教授

17:45 **講演3 環境が交差する社会における人の心理**

鈴木 華子 | 立命館大学 総合心理学部 副学部長・准教授(オンライン講演)

18:15 **パネルディスカッション**

19:00 **閉会挨拶**

定藤 規弘 | 立命館大学 総合科学技術研究機構 教授・
RARAフェロー / 生理学研究所 教授

立命館大学
びわこ・くさつキャンパス
滋賀県草津市野路東1丁目1-1

JR琵琶湖線「南草津駅」から
近江鉄道バス「立命館大学行き」で約30分

ローム記念館
5F 大会議室



立命館先端クロスバス
イノベーション commons
(CVIC)建設予定地

正門